

健全育成シリーズ(93) 『子どもに夢と希望を』



歩なんだなど、つくづく感じます。希望や夢を持つということは、そういう意味で大切なんでしょうね。

希望を持つということこそで手塚治虫の話を紹介しましょう。手塚治虫とは、ご存知のことと思いますが「鉄腕ア

先日、大学のカウンセラーの講演を聴く機会がありました。その先生は「私には多少の夢があるため聴きづらい点があると思いますが・・・」という前置きで話を始めました。しかし実際始まってみると、なんと三時間近くをほとんど原稿なしにしゃべり通してしまいました。三時間という結構長い時間です。あの大ヒットしたタイタニックの映画を見終わるくらいですから・・・しかも、その間話し続けるのですから、これには本当に驚いてしまいました。この先生は、豊富な知識と話術で見事自分の弱点をカバーしてしまっただけです。楽しそうに話をする中にも自信あふれた口調には、この先生のしゃべることに対する努力のあとと強い自信が感じられました。

また、この講話を聴いていて、不登校を続けていたある少年の話の思い出しました。彼は学校には通えないのですが、同じ学校の敷地内で行うサッカー・スポーツ少年団の練習には通い続けられたということ。自分にとって大好きなこと、自信のあることは、いつの時代もその人間を強くする第一

「ジャングル大帝」「ブラックジャック」「火の鳥」「ブッタ」「アドルフに告ぐ」などの有名な作品を描いた漫画家です。今年の二月で、亡くなって十年が過ぎました。死後十年を経た今でも手塚治虫の作品は、子どもから大人まで幅広く愛され続けています。こんなに愛されているマンガ家も少ないでしょう。

そのマンガ界の天才手塚治虫にも様々な苦労があったようです。手塚治虫の著「ぼくのマンガ人生(岩波新書)」によると、小学校のころはいじめられっ子で毎日帰りを道を変えて下校していたといいますが、また中学校では集団にいじめられていたそうです。しかし、そのいじめから手塚少年を救ってくれたのが、自分の得意だったマンガだったそうです。家族や仲良しの友人がいたことももちろんでしょう。しかし、大好きなマンガを描き続け、クラスでも一目おかれるような存在になったマンガがあったからといって過言ではないでしょう。彼は自分の特技で、困難や人生を切り開いてきたのです。

彼は前著の中で『二つの希望を持つ』と書いています。そして

絶対にあきないもの、ただ一つでも人に自慢できるものをもっていることが幸せと書いています。一方で『子どもの感性的な力は大人よりずっとすぐれているため描く夢やロマンはばかばかしい内容だ。それを親が、こんなばかばかしいことをとか、こんなできないことをとか言っていて、ロマンを刈り取っている』とも書いています。手塚治虫自信は小さいころ、どんな下手なマンガでも描くと必ず母親に見てもらい、母親もまた忙しくても必ず誉め認めていたそうです。手塚のロマンを、母親が上手に伸ばしてくれた結果が、現在の地位を築いたともいえるでしょう。

私たち大人は、忙しさに気づけず子どもの豊かな発想やロマン、希望を知らず知らずに摘み取っているのかもしれない。今は三月。ちょうど子どもたちが卒業や進学・進級を迎える時期です。ちょっと時間をさき、子どものつぶやきに耳をかすことが、子どもの得意なものの自信あるものを見つけて伸ばす手助けにつながることでしよう。子どもに夢と希望を。



伝言板 大月保健所

大月市大月町花咲1608-3
☎(22) 7824

各種医療制度 申請受付

保健所では、つぎの各種医療制度の申請を受け付け、患者および家族の医療費負担の軽減を図っています。

- 精神障害者保健福祉手帳
対象：一定の精神障害の状態にある方

この手帳を通して、各種の支援策が受けられ、精神障害者の社会復帰とその自立および社会参加の促進が図られます。

- 精神障害者通院医療費公費負担制度
対象：医療機関で通院治療を受けている精神障害者

精神障害者の通院医療を促進します。

- 遷延性意識障害者助成事業
対象：医療機関で入院治療(医師が特別の事由により在宅を認めたと意識障害者を含む)を受けている意識障害者

○特定疾患治療費助成事業
対象：治療が困難であるため、長期の療養生活を余儀なくされる状況にある特定疾患患者(四十三疾患)

○養育医療
対象：出生体重が二〇〇グラム以下で、生命力が特に弱く、病院で治療を必要とする乳児入院中に限り公費で医療が提供されます。

- 育成医療
対象：肢体、視覚、聴覚、平衡機能音声・言語咀嚼機能、内臓のいずれかに疾患や障害があり放置すると将来障害が残ると認められる児童(十八歳未満)

○小児慢性特定疾患治療研究事業
対象：悪性新生物、慢性腎疾患、ぜんそく、慢性心疾患、内分泌疾患、膠原病、糖尿病、先天性代謝異常、血友病など血液疾患、神経・筋疾患で長期に治療が必要な児童詳しくは、保健所に気軽にお問い合わせください。

